

令和6年12月17日

広島みどり信用金庫

広島県グリーンボンドへの投資について

このたび、広島みどり信用金庫（理事長 小林 明宗、以下「当金庫」という）は、広島県が発行するグリーンボンド（広島県令和6年度第5回公募公債（グリーンボンド・5年）、以下「本債券」という）に投資を行いましたので、お知らせします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等いわゆるグリーンプロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券におけるフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）の「グリーンボンド原則2021」及び環境省による「グリーンボンドガイドライン2022年版」に適合している旨、第三者機関からセカンド・パーティー・オピニオン（Second Party Opinion：SPO）を取得しています（SPO発行者：株式会社日本格付研究所（JCR））。

本債券発行による調達資金は、広島県が取り組む「漁場環境の保全」、「県有施設の照明のLED化」等の、環境改善効果のある事業に充当される予定です。

当金庫は、本債券を通じて、広島県の環境施策に貢献していきたいと考えています。

今後も当金庫は、地域金融機関として、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たしてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	広島県令和6年度第5回公募公債（グリーンボンド・5年）
年限	5年
発行額	40億円
発行日	令和6年12月17日

【本件に関するお問い合わせ先】

総務部 総務課 TEL：0824-72-5588